

「アニヴェルセル総研」第43弾、結婚意識調査 プロポーズに関する女性のホンネは…。 いまどき女子はサプライズプロポーズを求めている!?

東京・表参道やみなとみらい横浜をはじめ、全国14カ所に結婚式場を展開するアニヴェルセル株式会社(代表取締役社長 平井雅丈)は、継続的に実態調査を行い、ホームページ上に設置したコンテンツ「アニヴェルセル総研」(<http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>)に調査結果を公開しています。

第43弾は、全国の20代～30代の未婚女性309名の方を対象に、「あなたは、事前に計画された非日常的な「サプライズプロポーズ」をして欲しいと思いますか。(一つだけ)」「その答えを選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)」というアンケート調査を行いました。いまどきの未婚女性の「サプライズプロポーズ」についてレポートします。





アニヴェルセル株式会社では、「幸せは、祝福されると記念日になる。」というコンセプトのもと、「アニヴェルセル総研」を通して、結婚に関する興味喚起を訴求してまいります。

1位に選ばれたのは「して欲しくない」。でも7割近くの女性がサプライズを望んでいる!?

愛し合うふたりの一生の思い出となるのがプロポーズです。プロポーズといえば愛し合うふたりだけで交わされる大切な儀式ですが、最近ではフラッシュモブに代表されるような、親族や友人の協力を得て行われるサプライズプロポーズも注目されているようです。プロポーズをする男性には、お相手の心を射止めるためにさまざまに工夫をこらした「サプライズ」を考えている方も少なくないことでしょう。ところでそのサプライズ演出、お相手も望んでいるのでしょうか?

アンケートは「絶対にして欲しい」「して欲しい」「どちらかと言うとして欲しい」「して欲しくない」の4つの選択肢から答えていただきました。それでは早速、アンケート結果をご覧ください。

■「あなたは、事前に計画された非日常的な「サプライズプロポーズ」をして欲しいと思いますか。(一つだけ)」

あなたは、事前に計画された非日常的な「サプライズプロポーズ」をして欲しいと思いますか。		(一つだけ)
 1位	して欲しくない	35.6%
 2位	どちらかと言うとして欲しい	33.7%
 3位	して欲しい	23.0%
 4位	絶対にして欲しい	7.8%

ANNIVERSAIRE

1位は「して欲しくない」(35.6%)。サプライズプロポーズを考えている男性には残念な結果かもしれません。3人にひとり以上の女性はサプライズプロポーズを望んでいないということになりました。しかし逆にいえば、残り7割近くの女性はサプライズプロポーズを望んでいるということです。それでは、サプライズプロポーズをして欲しいと思っている女性の内訳を見てみましょう。2位「どちらかと言うとして欲しい」(33.7%)。3位「して欲しい」(23.0%)。4位「絶対にして欲しい」(7.8%)。「絶対にして欲しい」と考える女性は1割に届いていませんが、残りの方は具体的なサプライズのイメージがつかめずに、やや消極的な回答を選ばれたのかもしれません。控えめながらも、非日常なプロポーズへの憧れがある方は70%いることがわかりました。

次に、サプライズプロポーズを「して欲しい」を選んだ人と「して欲しくない」を選んだ人の理由を見てみましょう。

■サプライズプロポーズを【絶対にして欲しい/して欲しい/どちらかと言うとして欲しい】とお答えになった理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

サプライズプロポーズを【絶対にして欲しい/して欲しい/どちらかと言うとして欲しい】とお答えになった理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)		
1位	一生の記念だから	48.9%
2位	憧れていたから	20.1%
3位	相手の気持の強さが分かるから	16.8%

まず、「して欲しい」を選んだ人の理由から。

1位「一生の記念だから」(48.9%)。「して欲しい」人の約半数がその理由として挙げました。生涯の思い出に残るプロポーズだからこそ、サプライズがあればさらに嬉しいということでしょう。2位「憧れていたから」(20.1%)。テレビの情報番組などで紹介されるサプライズプロポーズの華やかで楽しそうな様子に、ご自身の姿を重ねていらっしゃるのかもしれませんがね。3位「相手の気持の強さが分かるから」(16.8%)。サプライズプロポーズを決断するのは男性の情熱のバロメーターとされているのでしょう。強い愛情があってこそそのサプライズプロポーズ、と考える女性は決して少なくないようです。

次に、「して欲しくない」と思う人の理由をご覧ください。

■サプライズプロポーズを【して欲しくない】とお答えになった理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)

サプライズプロポーズを【して欲しくない】とお答えになった理由としてあてはまるものをお選びください。(いくつでも)		
1位	恥ずかしいから	19.7%
1位	本質だけでいいと思うから	19.7%
3位	心の準備ができないから	5.8%
4位	その他	6.1%

1位「恥ずかしいから」(19.7%)。1位「本質だけでいいと思うから」(19.7%)。3位「心の準備ができないから」(5.8%)。

同率で2つの理由が1位となりました。どちらの理由も「して欲しくない」と考える女性には頷ける理由かもしれません。また3位の回答は、そもそもプロポーズには期待と不安が付きもの。そこに「サプライズ」が付いたいきなりの展開には、戸惑いの気

ANNIVERSAIRE

持がより増してしまうということでしょうか。いずれにしても、プロポーズに関しては女性も男性も、おふたりだけで全てをとり行うようにするために、いろいろと不安や悩みが生まれてしまうのかもしれませんがね。

プロポーズは最初に迎える、おふたりの大切な時間の1コマ。

生涯忘れることのできない日になるプロポーズ。周囲に協力を頼んでも、おひとりで企画して緊張のあまり思わぬ失敗をしてしまっても、時間が経てばきっとほほえましいエピソードとして思い出されることでしょう。結婚はおふたりの時間を積み重ねていくもの。サプライズがあってもなくても、プロポーズはおふたりにとって、最初に刻まれる大切な時間であることに変わりはありません。どうかその日を大切に。

■ サプライズなのだけど大袈裟じゃない、しっかり心を伝えられる「プロポーズシンデレラ・ストーリープラン」

<http://propose.anniversaire.co.jp/plan/all/cinderella-story.html>

【レポート記事のご案内】

当リリースの内容をもとに、アニヴェルセルの編集スタッフが一般のお客様に読みやすい記事へと編集したレポートを公開しています。こちらで使用している記事およびグラフやイラストなども、当社のリリースであることと、当該掲載記事へのリンクを掲載いただける場合は、自由にご利用いただけます。合わせてご利用ください。

アニヴェルセル総研: <http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>

クレジット: アニヴェルセル株式会社

【調査概要】

表題 : 「恋愛・結婚意識」に関する実態調査

調査方法: インターネット調査

調査期間: 2017年4月4日～4月5日

調査対象: 全国20歳～39歳未婚女性309名

アニヴェルセル株式会社について

1986年創業。「幸せは、祝福されると記念日になる。」を企業コンセプトに、全国14か所のウエディング施設の運営、記念日を軸とした商品の販売並びにサービスの提供を行っています。

フランスで活躍した画家マルク・シャガールの代表作「アニヴェルセル」は、最愛の恋人ベラが突然訪れ、シャガールの誕生日を祝う感動のシーンです。そこに描かれているのは、ふたりの愛に満ちあふれた感動と祝福の時間であり、当社が理想とする最高の記念日のあり方でもあります。